

「情報公開文書」

研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

くも膜下出血の転帰に関するデータベース研究 (Database of Cohort study for outcome of SAH In Japan [DCI Japan])

1. 研究の対象

2000年1月1日 から 2030年12月31日 までの間に、当院の脳神経外科でくも膜下出血についての入院治療を受けられた方
研究実施期間：2024年4月16日から2032年12月31日まで

2. 研究目的・方法

目的

下記の診療情報を利用し、くも膜下出血について解明することを目的とした研究を実施するため、当院においてくも膜下出血の入院治療を受けられた方で、研究者が診療情報をもとにくも膜下出血のデータを選び、くも膜下出血に関する分析を行い、くも膜下出血の経過が悪くなる仕組みについて調べます。

方法 この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

3. 研究に用いる情報の種類

- ・診療情報：診断名、年齢、性別、くも膜下出血発症日、入院日、身体所見、動脈瘤の部位と形、大きさ、検査結果（血液検査、画像）、手術治療方法、脳血管攣縮の発生、水頭症、退院時の状況、既往歴

4. 研究組織

共同研究機関および研究責任者名

島根県立中央病院 脳神経外科 井川房夫

広島大学 脳神経外科 教授 堀江 信貴

杏林大学医学部 脳神経外科 教授 田中 洋次

埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 教授 栗田 浩樹

藤田医科大学医学部 脳神経外科 講師 陶山 謙一郎

倉敷中央病院 脳神経外科 主任部長 沈 正樹

旭川赤十字病院 脳神経外科 部長 瀧澤 克己

日本赤十字社医療センター 脳神経外科 部長 入江 是明

岩手県立中央病院 脳神経センター長 木村 尚人

広島市民病院 脳神経外科 センター長 西野 繁樹

久留米大学医学部 脳神経外科 教授 森岡基浩

研究代表者名、連絡先

島根県立中央病院 脳神経外科 井川房夫 〒693-0068 島根県出雲市姫原4丁目1-1

電話：0853-22-5111

5. 情報の提供先・提供方法

上記の診療情報等をくも膜下出血の解析のために、研究代表施設／島根県立中央病院へ電子的配信にて提供します。

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2100）

研究責任者 脳神経外科 平山 晃大

問い合わせ担当者 脳神経外科／医局事務 佐藤 明美